

全道 秋の火災予防運動

火災ゼロを目指せ!!

防火意識を高める 防火パレード

十月十五日から三十一日までの十七日間、全道「秋の火災予防運動」が展開されました。

運動日前日の十四日、洞爺小学校グラウンドより、防火パレードが行われる予定でしたが、雨天のため体育



体育館での演奏となった鼓笛隊

館での開催となり、消防団員、婦人防火クラブ、洞爺小学校の少年防火クラブなどの皆さんが参加しました。

式典では、宮武静夫・西胆振消防組合洞爺支署長より「今年は、雨のためパレードができなくて残念でした。皆さんも、火の用心を心がけ、絶対火遊びはしないようにしましょう」とあいさつがあり、その後、少年防火クラブの鼓笛隊による演奏が行われました。

これから、寒い季節となり暖房機器の使用とともに火災の原因が多くなります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

村を火災から守ります 秋季消防演習

十月十四日、洞爺消防団支署による、秋の消防演習が行われました。

午後四時三十分、洞爺水の駅から出火した想定で訓練が行われ、火災発生を知らせるサイレンが鳴り響く中、次々と消防車が到着し放水を開始しました。



団員が協力し合い行われる放水訓練



救助活動を行う消防職員

また、建物二階に取り残された人がいるとの想定で、救助活動も行われ、実践しながらの訓練に、職員、団員ともに迅速で、見事に連携された消火、救助活動を行いました。